

# ♪ 蔵持地区の伝統文化教室開催 ♪

## 蔵持小学校にて 10月11日(金)

蔵持地区の伝統文化や歴史を学ぶ「伝統文化教室」が蔵持小学校で開催されました。講師は、“蔵持獅子神楽保存会”の皆さん。

毎年、春日神社の秋祭り(10月の第2日曜)に、獅子神楽が奉納される“獅子神楽”の舞と「熊坂長範」「被弾ピアノ」の話をしました。



例年は、1・2年生(去年は1年から3年生)を対象に行っている教室ですが、新型コロナウイルス感染症の影響で5年生6年生の生徒は、この教室を受けた事はありません。そこで、今年は全校生徒を対象に開催されました。「獅子神楽」は、“神楽・刀・天狗あがり”の3つの演目の一部を見てもらいましたが、こども達は大きな音に少し驚いたり、獅子を怖がったり、子ども天狗の登場に、目を輝かせ、獅子や天狗に興味津々でした。

保存会にて5人の子どもたち、3年生の高山沙和さん・長岡楓佳さん、4年生の濱松祥太郎さん、5年生の中野立基さん・中屋優斗さんが、天狗を演じています。天狗は、その子ども達が舞い、歓声を浴びていました！



その後、「蔵持の昔話“熊坂長範”」や、「ほんとにあった蔵持小学校の空襲(被弾ピアノ)」のお話があり、自分たちの住む“くらもち”満載の時間を過ごしました。獅子神楽保存会の皆さんありがとうございました。

追伸：小学校での舞を終えた獅子神楽保存会の皆さんは、その後「蔵持こども園」にも立ち寄り、園児たちに獅子舞を披露しました。

# バスの乗り方教室 開催



## 蔵持小学校 2年生

主催：防犯・交通安全部  
協力：三重交通  
名張市都市計画室



教室でバスの乗り方やマナーを、学びました。

10月18日(金)、蔵持小学校の2年生が参加して、「バスの乗り方教室」が開催されました。

教室で三重交通の方から、バスの乗り方とバスの中でのマナーについて教えていただきました。その後、みんなが楽しみにしていたバスに乗車して、三重交通伊賀営業所に向かいました。

営業所ではバスに乗ったまま洗車の体験。大きなブラシにびっくり！整備中のバスも見学しました。

これを機会に公共交通も利用してみてくださいね！



バス洗車中



バスに乗るときは、現金の場合「整理券」を取り、ICカードのときは「読み取り機」にタッチしてください。



バス整備中

バスから降りるときは、左右をしっかりと確認！



# お芋ほり 頑張ったよ!



蔵持小学校  
1年生

主催：福祉部

10月22日(火)、1年生22人でさつまいも掘りをしました。5月20日に植えたさつまいも、さて大きくなっているかな? 事前につるあげをした所に目印があり、そこを掘ると…待望のさつまいもが! 今年は猛暑で成長が悪いみたいで、でも1年生にとっては大きいお芋が掘れました。

最初土をさわるのが苦手な子どももいましたが、すぐに慣れ必死でお芋を掘っていました。

掘ったお芋は各家庭で分け、小学校でも何か作る予定だとか。さて、お芋のお味はいかが?



お手伝いしていただいた皆さん  
ありがとうございました!



## 「地域防災教室」開催

蔵持小学校  
4年生

主催：防災部  
協力：蔵持消防団・名張市役所  
名張消防本部

11月7日(木)  
蔵持市民センター  
にて

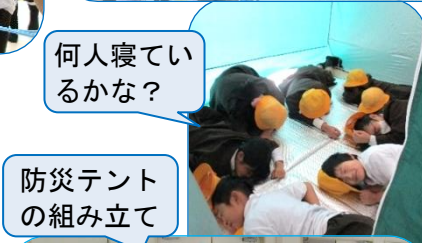


蔵持小学校4年生を対象に2日間に渡り「防災教室」が開催されました。

蔵持消防団や名張消防本部の皆さんに協力していただき、災害が発生した時に、こどもでも出来る事がないか体験を通して学習しました。

又、市民センターでは避難所開設の準備体験を学びました。

災害はいつ起こるか分かりませんが、2日間の体験を通して、みんなで協力し合う事と準備の大切さを学んで欲しいと思いました。



11月11日(月)  
名張川防災ステーション  
にて



# 名張市総合防災訓練開催

11月16日(土)、「最大震度6強の地震発生」を想定する令和6年度名張市総合防災訓練を実施しました。

中学生68名と区・自治会の役員等54名が参加し、蔵持小学校の災害発生を知らせるサイレンを合図に蔵持地区の総合防災訓練を実施しました。

蔵持市民センターでは、まちづくり委員会の高山会長、森原副会長、坪田防災部長、三瀬センター長が集合して蔵持地域災害対策本部を設置し、名張市と里、原出、芝出、緑が丘の区・自治会との連携体制を立ち上げました。

区・自治会では安否確認訓練、避難訓練、被害状況確認訓練が行われ、その結果を防災無線と蔵持地区が独自に設置したトランシーバーで蔵持地域災害対策本部に報告する通信訓練を実施しました。

この他、市民センターと蔵持小学校の特設公衆電話の開設訓練を行いました。

蔵持小学校では名張市消防団蔵持分団の皆さんの手ほどきにより、178名の子ども達が毛布を使った担架作りや新聞紙を使ったスリッパ作りに取り組みました。

この経験を生かしてこれからも、いつ発生するか分からない災害に備えていきましょう。



蔵小 特設公衆電話の開設

## 市民センター



通信訓練の様子

## 蔵持小学校



新聞紙で作ったスリッパ

担架作りに挑戦中

スリッパ作りに挑戦中

## 里

対策本部：里コミュニティセンター



各組長が各戸訪問し安否確認後本部に報告

消防団がポンプ車の点検

## 原出

対策本部：原出公民館



非常食作り体験

火起こし体験

田舎の避難所

## 芝出

対策本部：芝出集会所



中学生と各戸訪問し安否確認

安否確認後、役員全員で防災用具の点検を行いました

## 緑が丘

対策本部：コミュニティハウスひだまり



中学生が「安否確認タオル」を確認

マンホールトイレの設営

防災無線で市民センターに報告

## 第17回 くらもちウォークラリー大会 11月4日(月) ~まるっとはらで~

当初の予定は11月2日(土)でしたが、季節外れの台風や秋雨前線の影響で、30日に早々と順延を決定しました。天気予報から4日は「必ず晴れる!」と役員一同で決定しました。2日を楽しみにされていた方には大変申し訳ありませんでした🍁

4日は、予報どおりのピーカン。11月だというのに暑いほどの快晴になりました。当日の参加者は56組188名。これまでの最高の参加人数です。

森原副大会長の挨拶・競技説明の後、忍にん体操で体をほぐして 朝9時いざ出陣。

さくらコース、もみじコースに分かれ、原出の各地を巡ります。

さくらコース 優勝チーム  
「はらっち」



もみじコース 優勝チーム  
「ピーち」



コマ地図の見方がわからなくて、コースアウトしてしまうチーム、問題やなぞなどに、あらゆる情報を駆使して回答を導き出すチーム、観察ゾーンではビデオ撮影までして見逃さないようにするチーム等、それぞれ持てる力を全力で発揮して、難問に挑みます。そして・・・、各コース優勝決定! 惜しくも優勝を逃された皆さんも、全員完走おめでとうございます!

その後、ジャンケン大会では、大会一番の盛り上がりでした。楽しかったですね!

来年も盛り上がりましょう!!

追伸：今回は、里地区で開催ですよ♪



スタート

フライングディスク



バックコー



クイズ



ペタンク

チャレンジでは、ペタンクが一番苦戦、重い鉄球を円の中で止めるのは至難の業です。うまくいっても失敗しても、笑顔がはじけていました。



ジャンケン大会